

年 組 名前 :

【 記事<sup>きじ</sup>を先生<sup>せんせい</sup>や家族<sup>かぞく</sup>に  
読<sup>よ</sup>んでもらうか、  
自分<sup>じぶん</sup>で読<sup>よ</sup>んだ後<sup>あと</sup>に、  
答<sup>こた</sup>えてください 】

溪流釣りを楽しむ釣り人 甲府・荒川



### 溪流釣り 待望の解禁 7漁協

県内の7漁協管内の河川で1日、イワナやアマゴといった溪流魚の釣りが解禁された。

山梨中央漁協は解禁に合わせて2月29日、3月1日に、甲府市の昇仙峡を流れる荒川など管内の河川に計6千匹のアマゴを放流。1日は早朝から、解禁を待ち望んだ釣り人の姿が見られた。甲府市の会社員男性(76)は「解禁日に合わせて休みをとった。水温が低くて魚の動きは鈍いが、目いっぱい釣りを楽しみたい」と話した。

同日に解禁したのは峡北、山梨中央、峡東、富士川、桂川、秋山、道志村の7漁協管内の河川。2日正午に小菅村、15日に早川、丹波川、都留、忍草の4漁協が解禁する。

〈三枝大悟〉

(2024年3月2日付 山梨日日新聞 23面)

問1 3月1日に、県内の7漁協管内の河川で溪流釣りが解禁されました。山梨中央漁協は、  
昇仙峡を流れる荒川などに、なにをなん匹放流しましたか。

・なにを : ..... ・なん匹 : ..... 匹

問2 15日に解禁する漁協を教えてください。

.....

問3 記事の中にある部首が「さんずい」の漢字を書き出してください。

.....